



東和通訳センター長の中牟田和彦です。この度、多くの皆さまに「医療通訳」のことをお伝えいたしたく「Medi-Way 医療通訳だより」を創刊いたしました。コーディネーター、通訳者が企画したトピックスを頑張ってお届けしたいと思いますので温かく見守っていただけましたら幸いです。

### Medi-Way 医療通訳者紹介 Vol.1 中国語担当 安藤さん

#### ◆なぜ医療通訳者になった？

学生時代に初めて海外旅行したのが中国でした。好きで始めた中国語ですが、結婚後主人の仕事で北京在住の頃、急性盲腸炎で息子が緊急搬送され、手術となった時、合併会社で通訳の経験もあった私が「盲腸炎」の中国語も分からず、何も聞けず何も言えませんでした。あの時の不安で怖くて悔しい気持ちが、自分が中国語で誰かのお役に立てるならと今の仕事につながっていると思います。



#### ◆今まで医療通訳に携わってきて一番嬉しかったことは？

通訳を始める前、私は地元の産婦人科病院で病棟クラークをしていました。医師、看護師、助産師、スタッフのみなで患者さんの退院を見送り、患者さんから「ありがとう！」と笑顔をいただける時、まさにこの瞬間のために働いていると思いました。今も同じです。遠隔の仕事は直接画面の向こうの皆さんと接することはできませんが、不安そうな患者さんが笑顔になる時、診察が終わってお医者様から「ありがとう」と言葉をかけていただく時や無事に終わったその時が緊張の解ける嬉しい瞬間です。

#### ◆より良い通訳をするために心掛けていることは？

医療通訳の場面は、そもそもがストレスのある場面です。患者さんは病気に對する不安を抱え、医療スタッフの方は言葉や文化の違いに戸惑っているかもしれせん。間に入る私は、できるだけその場のストレスを軽減できるようにと心掛けています。その為には自分もストレスフリーであることが大事です。COVID-19の流行で「自己免疫」という言葉をよく耳にしますが、中国語のヒアリング練習や医療に関する学習も「好きなことやってる」充実感を大切に、自己免疫を高めるぞ！と日々取り組んでいます。



### ちょっと一言 それって何て言うの？

病院で、患者さんが受付に来られました。  
そんな時・・・

「こんにちは、今日はどうされましたか？」

英語「What seems to be the problem today?」

中国語「您好，您今天怎么了？」  
(ニハオ、ニンジンテイエンゼンマラ?)

ベトナム語「Xin chào, lý do đến đây hôm nay là gì vậy ạ?」  
(シンチャオ、リーゾー・テンダイ・リンナイラー・ジー・ウァイア?)

スペイン語「Hola, ¿qué le sucede hoy?」  
(オラ、ケレスセデー オイ?)

ポルトガル語「Qual é o seu problema hoje?」  
(カウ エ オ セウ プロブレマ オジ?)



#### 「医療通訳は、言葉と文化の違いを橋渡し」

多文化共生社会において様々な国や地域の文化や考え方を理解することは、医療通訳者にとって大切です。食生活の違いや宗教上の問題から食することができるものとできないものがあります。医療通訳者は単に言葉を伝えるだけではなく、それらを理解、尊重し通訳を行なっています。

